



令和3年1月26日号

田原西小だより

～2021年のスタートに～



発行 宇都宮市立田原西小学校

校長 金子 渉

栃木県宇都宮市立伏町8番地1

TEL 028-672-3170

e-mail tawani-e@ueis.ed.jp



学校 HP QRコード

新しい年の始まりに…♡♡♡

2021年がスタートしました。6日に出された宇都宮市緊急事態宣言、その後の栃木県全域への拡大と新型コロナは治まることなく続いています。

暗くなりがちな気持ちを振り払うために、今年は1年の始まりに子どもたちと書初めに挑戦！今年1年、児童・保護者・地域の皆様が、健康に過ごせるように願いを込めて書きました。



令和2年度も残すところあと2か月となりました。このような状況下ではありますが、子どもたち一人一人が進級・進学に向けて、落ち着いて学習に取り組み、しっかりと1年間の学びをまとめることができるように職員一同で指導し、励ましていきたいと思ひます。2か月の学習の遅れを取り戻すためにも家庭学習が重要となります。第3回の家庭学習強化週間では「予習の大切さ」も学んでいますので、保護者の皆様におかれましても、引き続きご支援のほど、よろしくお願いします。

栃木県緊急事態宣言を受けて…

感染レベルが3にあがったことから、学校での対応も厳しくなります。

これまでもマスク着用、手洗いのために清潔なハンカチの持参などをお願いしていましたが、ご家庭には継続してご協力をお願いすることもありますので、引き続きよろしくお願いします。

マスクの着用については、今は熱中症の心配もありませんので、登下校時も着用するように指導しています。あわせて一列で歩く、おしゃべりをしないなども、朝、家を出る前にご確認ください。

緊急事態宣言を受けて、学校で変わる部分は以下となります。

○ 一時的に見合わせる活動

教室…各教科の対面でのグループ活動

音楽…リコーダー・鍵盤ハーモニカ等の楽器演奏

体育…密集する運動、近距離で接触する運動

家庭科…調理実習

○ 延期・中止となる行事等

田西っ子、スポ少の活動（中止）

1/30 漢字検定（中止）、PTA 運営委員会（紙面開催の予定）

2/3 授業参観・懇談会（中止）⇒ 3/5 懇談会のみ実施

2/17 6年生を送る会（形態を変えて実施）



昨年度まで田原中にいた坂本副校長先生が、晃陽中の生徒と作った足踏み式消毒台が本校に寄贈されました。

市教委からは非接触型の消毒ポンプも2台届き、学校の備えは万全です。ありがとうございました。

なお、毎朝の検温や体調確認で、発熱、体調不良等がある場合は、無理して登校させず、休ませてください。その際は出席停止扱いとなります。

全校生でなわとび頑張っています♡♡♡

新型コロナに負けないように…ではないのですが、子どもたちは今、なわとびをとて頑張っています。はつらつや昼休みに元気よくジャンプ台を利用して練習し、近くで見ていると、「数えて、数えて！」とあちらこちらから声が掛かります。なわとびは練習の成果がはっきりと出るもの！本校の子どもたちに必要な『がんばりぬく心』を育てるのにはもってこいです。繰り返し、繰り返し取り組むことで、やり遂げられた自分に自信をもってほしいと思います。



運動委員会のなわとびイベント その1
「全校対決、誰が最後まで飛び続けられるか？」



運動委員会のなわとびイベント その2
「集まれ1年生、なわとび名人に教わろう！」

3年総合「やさしさ探検隊」で♡♡♡

本校の3年生は、毎年、総合の時間に福祉をテーマとした学習に取り組んでいます。これまでは、目の不自由な方、身体の不自由な方などに焦点をあて、自分たちはどのように関わればよいのか、ノーステップバスの試乗や車いす体験を通して考えていました。

しかし、今年は児童にとって身近な存在であるお年寄りに着目し、介護という視点から福祉を考えています。

先日は、社会福祉協議会の竹之内様と徳次郎デイサービスの荻野目様をお迎えして、出前講座を開催しました。

講座を受けて、子どもたちは、「福祉の仕事は人を笑顔にする仕事だと分かって、すてきだなと思った。」、「おばあちゃんがもっと年をとったときに、同じようなことをしてあげたい。」、「真似をすれば自分にもできるかな？やってみたい。」などと感想を語ってくれました。福祉をテーマとした勉強を通して、やさしさを存分に発揮している子どもたちでした。



～ 和 顔 愛 語 ～ 世界中が幸せになるために…

今年は教科書が新しくなった年でした。プログラミング学習や英語の教科化など新しい勉強が始まり、ワクワクな1年でした。その中に最近TVでも急に取り上げられ始めた『SDGs』もあります。持続可能な開発目標？それって何？って思いますが、「世界中で起きている貧困や不平等、環境破壊などのたくさん問題をみんなで2030年までに解決しよう！」という17の目標のことです。

例えば、本校の子どもたちは当たり前のように学校に来て、当たり前のようにご飯を食べ、当たり前のように服を着ていますが、日本でも6人に1人はその当たり前ができないそうです。寒い中、ガスを止められ、食べる物もなく、ひっそりと肩を寄せ合い、学校に来ることすらできない子どももいます。そんな状況を変えていく力を、子どもたちに身に付けさせたい。そして未来を実際に変えていける大人になってほしい。貧困以外にも、環境・不平等の問題など、今やらなければ2030年には大変なことになる課題が目標に掲げられています。しっかりと学んで、未来を担ってほしいと思います。